

こどもと健康

NO・126

2012・10・15

RSウイルス感染症流行中！

例年、寒くなるとRSウイルス感染症が増えてきます。RSって何？と思われる方も多いでしょう。Respiratory Syncytial の略で要するに風邪の病原体の一つです。このウイルスの感染力は強く、保育所を中心に流行します。年長児以上は鼻カゼ程度でおわるケースも多いのですが、乳児が罹ると重症化することがあります。インフルエンザウイルスと同じく、冬のウイルスですが、今年は9月から流行しています。潜伏期は4~5日で鼻水、鼻づまり、咳があり、発熱を伴う事もあります。特に、6ヶ月未満の乳児が罹ると、更に喘鳴（ヒューヒュー、ゼーゼー）を伴った咳をして呼吸数が増え、陥没呼吸をします。ウイルスを含んだ鼻汁や分泌物が気管支に流れこむ為気管支炎、細気管支炎が起こるのです。次第に哺乳できなくなり、新生児では無呼吸になることもあります。気管支炎、細気管支炎から気管支肺炎となるので、注意が必要です。ありふれたウイルスですので、2歳までに一度は感染を受けますが、初感染の時に最も症状が強く出ます。何度でも罹患しますが、年長児になると鼻カゼ程度で次第に症状は軽くなってきます。お母さんからの免疫移行がない為、新生児でも罹患して重症化することがあります。未熟児や先天性心疾患、慢性肺疾患の乳児には抗RSウイルスヒト化モノクローナル抗体（シナジス）の注射を流行期の秋から春にかけて月1回注射して感染を予防することが出来ます。

インフルエンザと同じく飛沫感染をしますが、経口感染もあって赤ちゃんはなんでも口に入れますので、注意が必要です。感染の予防にはうがい、手洗いとアルコールによる消毒です。咳エチケットを守り、特に赤ちゃんが口に入れるおもちゃやドアノブ等を消毒しましょう。家庭に乳児がいる場合は家族が鼻カゼ程度でも注意しましょう。

先週の感染症サーベイランスでは大阪府、宮崎県、東京都に多く、過去最大の流行になっています。年齢は0歳児46%、1歳児32%、2歳児12%と3歳未満で9割を占めます。寒くなるこれから流行のピークを迎えます。冬になったらインフルエンザと同様気をつけましょう。

積極的にワクチン接種を受けましょう！

予防接種は子ども達を病気から守るのに大きな役割を果たしています。この数年で日本の予防接種行政も様変わりして、多くのワクチンが接種可能となりましたので、纏めてみました。

【定期接種】

◎ジフテリア・百日咳・破傷風3種混合ワクチン（DPTワクチン）

生後3カ月から3~8週間隔で3回、1年~1年半後の追加接種をします。本年11月から、不活化ポリオワクチンを混ぜた4種混合ワクチンになります。

◎ポリオワクチン

本年9月から生ワクチンから不活化ワクチンに変更されました。生ワクチンは6ヶ月間隔で2回内服しましたが、不活化ワクチンはDPTと同じ間隔で4回注射します。生ワクチンを1回しか服用していない場合は、それを1回とみなして2回目から接種を開始します。

◎ジフテリア・百日咳・破傷風・不活化ポリオ4種混合ワクチン（DPT・IPVワクチン）

生後3カ月から3～8週間隔で3回、1年～1年半後に追加接種をします。

* 1回でもDPTワクチン、又はポリオワクチンを接種している場合は、4種混合ワクチンは11月以降も接種できませんので、そのまま継続して接種して下さい。

◎BCG

生後3～6ヶ月に1回接種しますが、やむを得ない場合は生後1歳まで接種できます。

◎はしか・風疹混合ワクチン（MRワクチン）

1期（満1歳児）、2期（就学前1年間、年長組）、3期（中学1年生）、4期（高校3年生）があります。3期、4期は今年度で終了します。

◎日本脳炎ワクチン

1期3歳2回と4歳追加接種後、2期は13歳未満（9歳、小学4年から）に接種します。一時中止してしまっていたので、平成7年6月1日～19年4月1日に生まれた子は特例対象者として20歳になるまでの間に4回接種の不足分が接種できます。（ただし、4回目は9歳以降接種）

【任意接種で公費負担があるもの】

◎ヒブワクチン

生後2カ月から3～8週間隔（原則4週）で3回接種後、1歳になったら追加接種をします。7カ月～1歳未満は2回接種後、追加接種。1歳以上5歳未満は1回接種のみ。

◎小児用肺炎球菌ワクチン

生後2カ月から4～8週間隔（原則4週）で3回接種後、1歳になったら追加接種をします。7カ月～1歳未満は2回接種後、追加接種。1歳以上2歳未満は2カ月間隔で2回接種。2～5歳未満は1回接種のみ。

* DPT又はDPT・IPVとヒブ、小児用肺炎球菌ワクチンの同時接種を推奨しています。

◎子宮頸癌予防ワクチン

接種対象は中学1年～高校1年の女子で3回（1回目接種後2カ月と6ヶ月）筋肉注射します。

【任意接種で公費負担のないもの】

◎ロタウイルスワクチン（1価と5価）

生後8週から1価は2回、5価は3回、4週間隔で服用します。1価は生後24週、5価は生後32週までに完了すること。

◎B型肝炎ワクチン

B型肝炎母子感染防止事業に準じて生後2, 3, 5カ月（8～9カ月でも可）に3回接種します。感染予防の為、年齢に関係なく接種できます。

◎みずぼうそうワクチン

満1歳になったら早期に1回、4～12か月後にもう1回接種します。

◎おたふくかぜワクチン

満1歳になったら早期に1回、MRワクチンと同じく、就学前1年間（年長組）でもう1回接種します。

* 同時接種は何本でも可能です。

11月2日（金）の午後の診療は休診させていただきます。

ホームページをご利用下さい！

アドレスは以下の通りです。 月1回、アクセスして下さい。

<http://www.katagiri-shounika.com/> 又は、「堺市 かたぎり小児科」で 検索

インフルエンザワクチンの予約受付中！

インフルエンザワクチンの予約を10月1日から開始しました。 携帯電話、パソコンから下記アドレスにアクセスして予約をお願いします。 13歳未満は2回接種ですので4週間隔（3～5週で可）で2回とも予約して下さい。 接種料金は1回2500円です。

<http://0722977771.com/i/>